

高陽東高等学校の特色ある授業の紹介（1学期・5月分）

「世界事情」（地歴・公民科）

3回：令和元年5月13日（月）3～4限

「フィリピン共和国の文化」

講師：山出ベベ 先生（広島YMCA専門学校）

フィリピンについては、バナナと綺麗な海くらいしか知識がありませんでした。また、英語の国とばかり思っていたのですが、タガログ語やビサイヤ語などフィリピン語があることに驚きました。7,000の島々からなっているという話は、複数のフィリピン語があるのも納得でした。今日、教えて頂いた挨拶をどこかで使いたいと思いました。



4回：令和元年5月20日（月）3～4限

「海外支援の実際 ～インドネシア共和国の場合～」

講師：広島経済大学 興動館 山手 貴弘先生

〃 宮岡 京祐先生

熱帯の国というイメージで、さぞ暑いんだろなと思っていましたが、体感温度的には、日本の方が暑いと聞き、驚きました。親日的な国で、アイドルやマンガなど日本文化が広く浸透していることを聞き、身近に感じました。人口が世界第4位だと教わり、意外に感じました。国民の大多数がイスラム教を信仰しており、生活の隅々に様々なルールがあり、日本では考えられないくらい、日常生活と宗教が密接に関わっていることがわかりました。



伝統お菓子

5回：令和元年5月27日（月）3～4限

「タイ王国の文化」

講師：広島南観音公民館 大津 洋子先生

国民の大多数が仏教徒で、しかもとても信仰心が篤く、信心深いという国民性であることを聞き、宗教が遠い存在である日本との違いに驚きました。タイ文字は一見、とても難しそうでしたが、母音と子音の数は多くなく、覚えれば何とかなりそうでした。ただ、「ツ」など日本語にある発音がタイ語にはないそうで、似た発音で代替するしかないという話には、少しとまどいました。日本食やマンガなど日本文化に対する興味を持つ人々が多く、とても親日的と聞き、一度行ってみたいと思いました。すっぱい・からいイメージのタイ料理でしたが、地域によってかなり味が違うことを教えて頂き、食べ比べをしてみたいと思いました。



タイ式
左：フォーク・右：スプーン

グリーンカレーとクン（エビ）